

(株)サンメディカル 消毒液寄贈 高齢者施設などに配布して活用

4月21日、(株)サンメディカル（北野田）から消毒液の寄贈を受けました。

野本雄揮代表取締役社長は「コロナ禍で大変な時期。少しでも地域医療に貢献したい」と話し、加藤市長は「子どもも高齢者を守ることが第一。ありがたく活用させていただきます」と感謝を伝えました。消毒液は市内学校施設に配布されます。



愛媛県内では希少 惣河内神社の格天井を地域が発信

県指定天然記念物の「ウラジログシ」や俳人松根東洋城が滞在した社務所「一畳庵」のある惣河内神社の魅力を伝えようと、地域住民がフェイスブックを活用して神社境内や中殿にある格天井に施された絵画を発信しています。発信者の佐伯 敦さん（河之内）は「どういった経緯で装飾されたか調査中。多くの人に河之内全体の魅力を伝えたい」と話しました。



地域の伝統行事を後世に伝える 田窪地区で「虫送り」を企画 6月19日に

農業地域に古くから伝わる「虫送り」。稲を食い荒らす害虫を地区外へ追い払おうと区域に札を立てる伝統行事です。子どもたちが地域の境に札を立てて歩いていましたが、中川区長を中心に「なぜこの

行事を行うのか、田窪地区にはどういったモノがあるのかを分かりやすく伝えたい」と内容を一新。コロナ禍で思ったような行事ができない中でも、伝統を伝えようと試行錯誤を繰り返しています。

Interview



田窪地区 区長 **中川 善文** さん（写真左）
 副区長 **白石 哲一** さん（写真右）

「虫送り今年はやらの？」と地域の皆さんも気にかけてくれています。今年は子どもの参加は見送りましたが、密にならないように規模を縮小して、大人だけで行います。地域をもっと知ってほしいです。

Interview



こうた **西川 昊汰** さん（写真左上）
 しゅんた **駿汰** さん（写真右）
 ゆう **憂** くん（写真左下）

元気なこいのぼりを見ると、いつも見守ってくれる地域の皆さんへの感謝が湧いてきます。（昊汰）毎年秋祭りを楽しみにしています。（駿汰）こいのぼりかっこいいです。（憂）



青空を雄大に泳ぐこいのぼり 牛湫地区で有志が設置「地域に元気を」

5月3日、牛湫地区にある浮島神社で、地元有志の皆さんがこいのぼりを設置しました。

例年実施していた子ども相撲大会の開催がコロナ禍で見送られる状況が続くなか、「少

しでも地域が元気になってほしい。勢いをつけて今を乗り越えたい」と、大型連休中に設置。はだか麦が金色に実る景色の上を、大きなこいのぼりが雄大に泳いでいました。

東温市初の受賞 広報全国コンクールでダブル入選

愛媛県広報コンクールで特選を受賞した「広報とうおん」2020年10月号と8月号表紙が、全国広報コンクールでダブル入選を受賞しました。広報紙（市部）部門では全国から61点の参加があり、特選を含む15点が入選になりました。一枚写真の部では全国から59点に参加し、13点を受賞しました。これからも魅力ある広報づくりに努めます。



中山間地域で田植えはじまる 水田に映る夕焼けが風景をつくる

4月下旬から、中山間地域で田植えが始まりました。水を入れた田んぼが鏡のように青空や夕焼けを映し出します。インターネット写真共有サービス（インスタグラム）では、市内各所をはじめ、県内の魅力的な風景が楽しめます。行動が制限される時期に地元の魅力を再発見してみたいはいかがでしょうか。

（撮影場所：東温市河之内地区の田んぼ）



1_ オリンピックのノボリが立てられた会場／2_ ランナーを拍手で応援。声に出さずとも気持ちは伝わる／3_ 亀岡優樹さん。東温市の第1区間を走り切った／4_ 亀岡優樹さんのご親族。お手製のフラッグで応援した／5_ ちびっ子応援隊が会場を元気づけた

スイッチとうおん特別版 2020東京オリンピック 2人のランナーが聖火をつなぐ

2020東京オリンピック聖火リレーが4月21日に開催され、会場となった牛淵一野田区間の国道11号で8人のランナーが聖火をつなぎました。晴天に恵まれた当日、感染症対策が取られた会場では、マスク姿の観客がランナーたちに拍手でエールを送りました。

東温市選出のランナーは亀岡優樹さん(23・牛淵)と、眞木理歩さん(15・南方西)です。亀岡さんは「楽しく走れました。昔から野球の試合を見に来てくれる家族に感謝したいです。野球をはじめ、いろいろな場面で恩返ししていきたい。牛淵はお祭りや地元行事が盛んで地域の団結力を感じます。地元にも貢献できれば」と話してくれました。眞木さんは「中学生最後の総体が中止になり悔しかったです。今までの生活は当たり前じゃなかったと改めて考えることができました。たくさんの人たちに勇気を与えられるような走りを心がけました。それができたのも、周囲の人たちの応援があったからです」と感謝を伝えました。

6_ ツインドーム重信でインタビューを受ける2人／7_ 会場では感染症対策が呼びかけられた／8_ 友人知人も応援に駆けつけた／9_ 東温市区間のラスト走者を務めた眞木理歩さん／10.11_ 聖火を見て笑顔がはじけた／12_ ゴール地点は加藤市長が出迎え、ランナーを労った